

議決権行使レポート

証券コード：6390

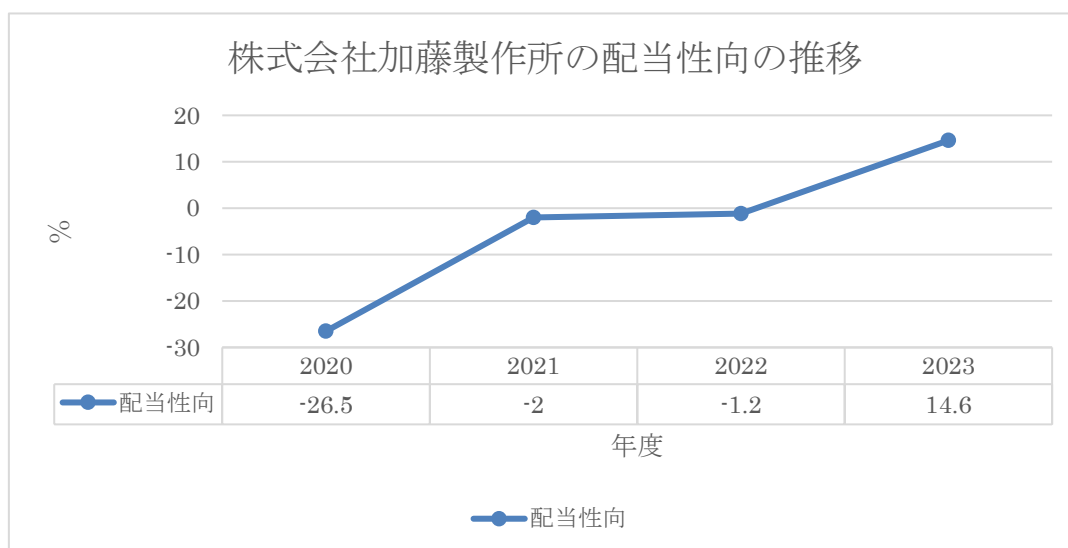
会社名：株式会社加藤製作所

	賛成	反対	
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 取締役選任の件			
加藤 公康氏(再任)	○		
渡邊 孝雄氏(再任)	○		
石居 孝嗣氏(再任)	○		
近藤 康博氏(再任)	○		
狼 嘉彰氏(再任)	○		
國原 智恵氏(新任)	○		

上記の推奨をした理由

第一号議案：剰余金の処分

株式会社加藤製作所の直近4年の配当性向は以下の図の通りである。



2020年から2022年にかけては配当性向がマイナスとなっているが、これはコロナの影響と考えられ、一時的なものだと考えられる。実際、上図を見ると2020年から毎年配当性向の%は上昇しており、順当に回復していると判断出来る。ISSによると、剰余金の処分議案についての賛否は配当性向が15%以下の場合、個別判断を行うべきとある。加藤製作所の2023年度の配当性向は14.6%で15%に満たないが、良い傾向が続いていると言え、次年度の更なる上昇が見込めると判断した為、賛成とした。

第 2 号議案：取締役 6 名選任の件

・加藤公康氏、渡邊孝雄氏、石居孝嗣氏、近藤康博氏、狼嘉彰氏の再任に賛成した理由として、2020 年度から 2022 年度においては赤字だった ROE の値を 2023 年度には 5.3% に回復させたことが挙げられ、企業経営への多大な貢献が見受けられる。また、前年度の取締役会における出席率は上記の 5 名とも 100% を満たしている為、会社経営における取締役としての責務を果たしていると言える。更に、5 名ともに加藤製作所での長年の勤務実績がある為、そこで蓄積された経験や組織特殊的な能力を当社の経営に生かすことが期待される。

・國原智恵氏の新任に賛成した理由として、近年重視されている女性役員比率の上昇という観点がある。加えて、同氏は法人経営に加え教育や社会福祉における幅広い知見がある為、当社の経営政策に関して新たな視点からの提案や意見を行うことが出来ると判断した。

出典：

- ・株式会社加藤製作所 第 124 回定時株主総会招集ご通知及び株主総会資料
<https://www2.jpx.co.jp/disc/63900/140120230606597416.pdf>
- ・ISS 2023 年版 日本向け議決権行使助言基準 [Japan-Voting-Guidelines-Japanese.pdf \(issgovernance.com\)](#)